



赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」

2022 年度「災害時のボランティア活動資機材ネットワーク」助成要項

社会福祉法人 中央共同募金会

1. 趣 旨

今後発生が予測されている南海トラフ地震や首都直下地震のような大地震、複数の都道府県にまたがる広範囲の風水害等の大規模災害が発生した際には、被災者支援を行うボランティア活動の連携が求められます。そのため、平時から発災時の対応能力を高め、迅速なボランティア活動の体制づくりにつなげていけるよう、様々な立場の人たちの力をあわせ、備えておく必要があります。

そこで、中央共同募金会では、赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」へのご寄付を財源として、災害時のボランティア活動にかかる資機材等の整備やそれを活用するためのネットワーク構築を行うことにより、各都道府県・指定都市域における効果的かつ持続可能な支援活動を面的に広げることを目的とした助成を行います。また、本助成事業を通じて、都道府県・指定都市域ごとに保有している資機材の情報を全国的に共有する仕組みをつくり、効果的に資機材提供を行うためのネットワーク構築を目指します。

2. 実施主体

社会福祉法人 中央共同募金会

3. 助成対象団体

○都道府県・指定都市圏域における災害時のボランティア活動に必要な資機材等およびそれを活用する体制の整備を行う都道府県・指定都市社会福祉協議会^{※1}

○都道府県域または指定都市域で構築されている災害時のボランティア活動にかかる行政や社会福祉協議会等とのネットワークに加入しており、かつ発災時に資機材貸出し等の調整を行った経験を有する NPO^{※2}

※1 ・都道府県・指定都市圏域内の市区町村社協間と「災害時相互支援協定」等の支援にかかわる協定の締結がなされていること、もしくは協定の締結を予定されていること

※2 ・本助成に応募することについて、加入しているネットワークとして合意・決定が行われていること
・法人格および常設の事務所を有しており、常駐のスタッフや資金管理、会計処理等を行う経理担当者がいること

4. 助成対象事業

都道府県・指定都市圏域において、災害時のボランティア活動に必要な資機材等の整備およびそれを活用するためのネットワークづくりを行う事業。

○助成対象事業の例

- ・都道府県・指定都市社会福祉協議会が、市区町村社会福祉協議会や福祉施設等と連携して県内に複数個所の資機材のバックヤードを設置し、発災時に県内外を問わず被災地の災害ボランティアセンター等に災害用資機材を供給するためのネットワークを構築する事業
- ・他業種等と連携した県域内での資機材の保管や搬送にかかるネットワーク体制を構築する事業

※あくまで、本助成事業は災害時のボランティア活動における活動基盤整備を目的としています。
 そのため、既存事業の継続のみを目的としたものや、資機材の購入だけを目的とした事業は対象外です。

※本助成事業において整備した資機材については、①保有状況を定期的に提出いただくことで情報をリスト化し、全国の関係機関と共有します。また、②広域災害発生時には、都道府県域・指定都市域を超えた資機材提供を要請することがあります。①、②にできる限りご協力いただくことを応募要件とします。

5. 助成金額、助成対象費用

(1) 助成金額

1事業あたり助成上限 500万円（助成総額は3,500万円/全国で7か所を想定しています）

(2) 助成対象費用

本事業にかかる事業費等の経費を対象とします。ただし、公的な補助や他の団体による助成を受けていない経費を対象とします。

○助成対象経費

- ・ 資機材保管にかかる施設改修費用
- ・ 資機材提供等にかかるシステムの整備費用
- ・ 必要な資機材の購入費用
- ・ 謝金
- ・ 旅費交通費
- ・ 会議費 等

<購入可能な資機材等の例>

①保管用機材：資器材の保管・整理・運搬に必要な機材（※リスト化および貸し出し対象外）

- ・ プレハブやコンテナハウス、重量棚、ラック、プラスチックケース、台車、ハンドリフト、ローラーコンベアーなど

②耐久消費機材：返却（再度の使用）を前提とした機材

○什器備品：ホワイトボード、掲示ボード、ホワイトボードシート、ラック、延長コード（コードリール）、メガホン、トランシーバー、など

○活動資器材：高圧洗浄機、送風機（ダクトファン・サーキュレーター・工場扇）、屋外用掃除機、発電機、剣スコップ、角スコップ、移植ごて、一輪車、十能、鋤簾、デッキブラシ、ほうき、ワイパー、バール、箕、など

③活動消耗資材：ボランティア活動に伴って必要となる再度の使用を前提としない資材

- ・ ブルーシート（ターポリン）・土嚢袋（麻袋）・インソール、皮手袋、ゴーグル、衛生用品キット、新型コロナウイルス関連衛生機材、など

※なお、人件費及び災害への備え、災害時の支援活動の目的以外で使用する資機材等については対象外となります。

6. 助成事業の対象期間

2022年度中に実施される事業（2022年5月～2023年3月まで）

7. 応募方法

- ・応募締切日までに、下記サイト経由で WEB 応募フォームにアクセスし、必要事項を記入の上、応募書①（Word）と応募書②（Excel）をアップロードして提出してください。（メールや郵送による応募は受け付けません）

■応募締切日 **2022年3月31日（木）必着**

■WEB 応募フォーム URL <https://www.akaihane.or.jp/subsidies/24399/>

■必要書類

WEB 応募フォーム にアップロードし て提出するもの	(1) 応募書①（Word 形式）、応募書②（Excel 形式）
	(2) 本助成に応募する事業に関連する既存の資料等（広報誌や事業 等イベントチラシ、HP および SNS の URL）/任意
各書類を公表して いる URL を応募書 に記入するもの	(3) 団体・組織の定款
	(4) 2020 年度の事業報告書および決算書
	(5) 2021 年度の事業計画書および予算書
	(6) 直近の役員名簿

8. 審査及び助成決定

(1) 審査と決定について

- ・本会が設置する審査委員会において、下記審査基準に沿って応募内容を審査し、助成の可否・助成額を決定します。必要に応じて本会よりヒアリングを行い、詳細を直接お聞きすることがあります。
- ・審査の結果、応募金額からの減額があります。その際は決定額に応じて、支出計画の変更が必要となることがあります。

<審査基準>

- ・具体的な活動内容や経費精算が読み取れる内容となっているか
- ・目標や問題意識が明確になっているか
- ・プロジェクトを実施するための手法が明確で適切であるか
- ・災害発生時に被災地の災害 VC へ迅速な資機材提供の体制が整えられるか
- ・さまざまな団体や組織と連携や協働により行われる事業であるか
- ・助成事業終了後の事業継続を行うための実施体制が構築されているか

なお、審査の結果、応募金額から減額して決定する場合があります。

(2) 結果通知について

審査結果は、令和 4 年 5 月下旬（予定）に本会ホームページにて公表の上、郵送にてお知らせします。

(3) 助成金の送金について

- ・令和 4 年 6 月下旬までに、助成決定時に指定された金機関の口座に助成決定額全額を送金します。

9. 都道府県共同募金会への情報提供について

- ・共同募金会では、各都道府県でも災害に備えて赤い羽根共同募金の一部を積み立て、被災地における災害ボランティア活動の支援や公費による復旧が困難な社会福祉施設の復旧などに助成しています。
- ・本助成に応募いただいた内容について、各都道府県共同募金会と共有させていただく場合があること、また各都道府県共同募金会から助成金等の連絡をさせていただく場合があることをご了承ください。

10. 事業報告・収支報告書の提出

- ・助成事業終了後概ね1か月以内（令和5年4月まで）に事業報告、決算報告をご提出ください。
- ・報告内容を確認のうえ、未使用金があった場合は助成金をご返還いただきます。
- ・報告様式及び証憑等の保管方法等については別途ご案内します。

<お問い合わせ先>

社会福祉法人中央共同募金会 基金事業部（ボラサポ助成担当）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2

電話 03-3581-3846 FAX 03-3581-5755

応募書送付先 E-mail support@c.akaihane.or.jp